

陽春の候、皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日ごろより、当院の運営につきましてご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。新年度につきましても、職員一丸となって連携業務に取り組んで参りますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。



### 「地域包括ケア病床」開設にあたり

病院長 神谷保廣

平成24年4月より名古屋市と医療法人「純正会」による指定管理者制度が導入され、この4月で3年目を迎えます。制度は10年間で、移行期間(準備期)とする3年間の最後の年に入ります。

昨年より緑版「3本の矢」であります、1. 電子カルテの導入、2. 病院機能評価受審、3. DPC対象病院化、について取り組んでいます。昨年12月1日より電子カルテが本格稼働し医療情報の「見える化」がついには実現し、迅速性・効率性により診療の質の向上に寄与しています。機能評価は昨年より始め今年秋に受審するよう準備しています。また、4月よりDPC準備病院として対応していきます。

医師の数が16人で始まった24年春でしたが、今年度は24人となりました。特に整形外科、泌尿器科や循環器内科で複数人の医師による診療ができるようになり、お待たせする時間も短縮され質の高い診療が提供できるものと確信しています。

救急診療は病院の重要課題であります、昨年10月より24時間、365日の体制ができました。

入院治療に関しては初年度2病棟100床で始まりましたが、24年9月より3病棟に、そしてこの4月に1病棟(4A病棟)を開棟し計4病棟205病床になりました。もともと300床の病院ですから早期のフルオープンが必須の課題です。

2025年を見据えた医療政策であります「地域包括ケアシステム」の一環としてこの4月の診療報酬改定により「地域包括ケア病棟」という病棟が誕生しました。当院としては、地域のニーズを分析し、急性期の疾患を扱う病床(既存の3急性期病棟)に加え、在宅や施設などで病状が悪化した患者さんや傷病の治療後にリハビリなどを行う患者さんの在宅復帰を支援する病床(急性期に準じる、および急性期治療後病棟)として地域包括ケア病棟を新設しました。この病棟の具体的な役割としては、肺炎・骨折・外科手術等の急性期疾患の治療後に在宅への支援が必要な患者さんを院内で病棟を変えケアするポストアキュートと在宅で療養中のCOPD・糖尿病・高血圧心疾患・癌のターミナルなど慢性疾患の急性増悪時にケアするサブアキュートに分けられます。病棟機能分化による地域医療の実践であります。

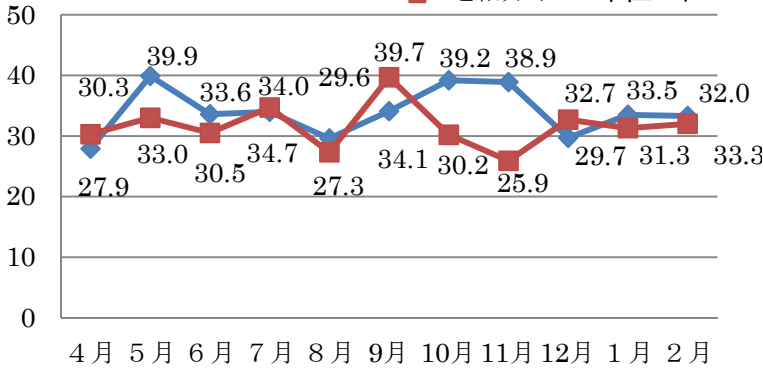
準備期の3年目でありますので、現在ある人的資源をさらに磨き、現在ある医療機器を駆使し健全な病院経営を行っていきます。次年度(維持期)には高次の医療を展開できるスタッフが育ち先進医療機器を揃え、診療の質をアップグレードするよう進めてまいります。消費増税、デフレなど消費者マインドの冷え込みが予想される厳しい中ではありますが、気楽に診てもらえる病院として今後もご利用いただきますようお願い申し上げます。

◆◆◆ 医療統計 ◆◆◆



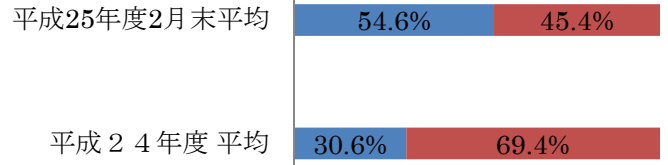
【紹介率】

◆ 紹介率  
■ 逆紹介率 単位：%



【紹介患者予約率】

■ 予約受診 ■ 予約なし受診

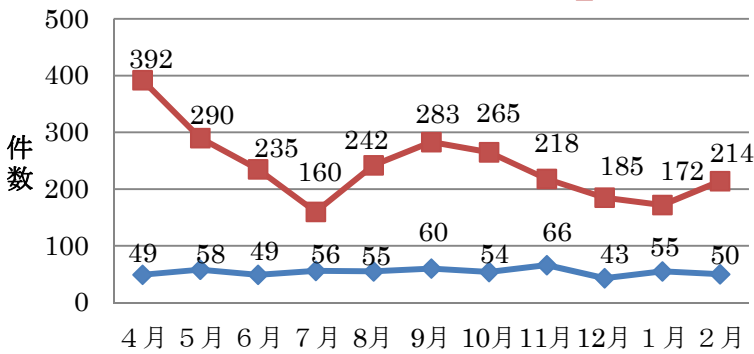


4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

※地域医療支援病院の紹介率で計算

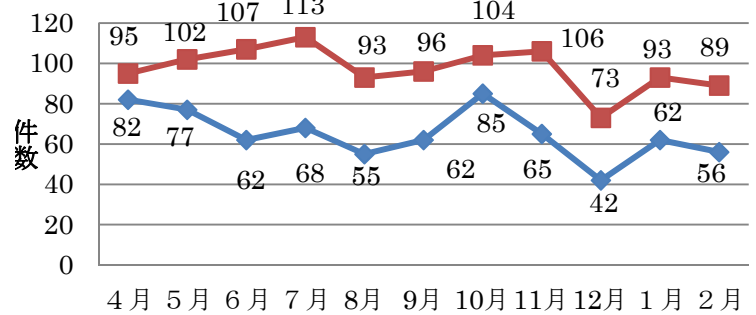
【医療相談件数】

◆ 新規  
■ 継続



【医療機器利用件数】

◆ CT  
■ MRI



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

新任医師のお知らせ



| 診療科  | 役職名 | 氏名                | 備考       |
|------|-----|-------------------|----------|
| 整形外科 | 部長  | 服部 明典 (はっとり あきのり) | H26.4.1付 |
| 泌尿器科 | 部長  | 南館 謙 (みなみだて ゆずる)  | H26.4.1付 |
| 眼科   | 代務  | 藤野 晋平 (ふじの しんぺい)  | H26.4.1付 |

当院の病棟配置のお知らせ

|           | 一般病棟                    | 亜急性期病床                            | 地域包括ケア病棟                          |
|-----------|-------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 対象患者      | 急性期治療対象患                | 急性期治療後<br>在宅復帰支援が必要<br>在宅患者等の救急対応 | 急性期治療後<br>在宅復帰支援が必要<br>在宅患者等の救急対応 |
| 入院期間の目安※① | 急性期終了時<br>平均在院日数 18日    | 60日限度                             | 60日限度                             |
| 医療費       | 出来高                     | 包括                                | 包括                                |
| 看護体制      | 7対1                     | 7対1                               | 13対1                              |
| 病室        | 2B・3B・4B<br>計 134床 (南館) | 2B・4Bの一部<br>計 16床 (9月末廃止)         | 4A : 55床 (本館)                     |

※① 実際の入院期間は、主治医等よりご説明いたします。